

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)DPL福岡東 新築工事	階数	地上4F	
建設地	福岡県福岡市東区松田二丁目594	構造	S造	
用途地域	準工業地域	平均居住人員	650 人	
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年1月9日	
敷地面積	40,479 m ²	作成者	株式会社 フクダ・アンド・パートナーズ級建築	
建築面積	20,129 m ²	確認日	2025年1月9日	
延床面積	80,232 m ²	確認者	株式会社 フクダ・アンド・パートナーズ級建築士事務所 山田 裕一	

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.8 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境効率 BEE = 0.8	★☆☆☆☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.3 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.2 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合 福岡市に建つ4F建て鉄骨造の倉庫である。 LED照明などの高効率設備を採用し建物の省エネ性能を高めた計画としている。	その他 特になし	
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 免震装置を採用し耐震性に配慮している。 耐用年数の長い内装材や配管を採用し維持管理・更新性に配慮した計画としている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BEI: 0.5	LR2 資源・マテリアル 節水型機器を採用し水資源保護に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率: 75%。高効率設備を採用するなど建物の省エネ性能を高めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される